

事業番号	09 04 11	事業改善シート (26年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	地球温暖化防止吸収源対策推進事業			担当課	部局	林務部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	森林づくり推進課	
	施策の総合的展開	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 4 様々な主体の関わりによる森林の適正管理と多様な利活用の推進			E-mail	shinrin@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	H20 ~		

### 1 事業の概要

目指す姿	二酸化炭素吸収源として地球温暖化防止に繋がる森林整備への企業等の理解と参加を促進します。 (成果目標) 長野県総合5か年計画: 民有林での間伐面積 (H25~29年度累計) 94,000ha 長野県森林づくりアクションプラン: 民有林の間伐面積 (H23~32年度累計) 184,000ha 森林づくり県民税活用事業の目標: 森林CO2吸収認証量 (H25~29年度累計) 25,000t-CO2/年		
現状 (予算編成時)	地球温暖化等の環境問題を契機として民間企業等の社会貢献意欲が高まりを見せている中、「森林の里親促進事業」に基づく取組により間伐された森林のCO2吸収量を長野県が認証し、CSR活動の「見える化」を進めることにより、環境先進企業等による森林整備を促進します。		

県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他) 県民との協働による実施: 実施中	<b>【左記の説明、根拠法令等】</b> 長野県が独自の手法で定める森林CO2吸収量算定方法に基づき、知事が認証。 長野県森林づくり県民税活用事業
----------	-------------------------------------	---

成果目標・事業内容	① 成果目標 (H26)						
	森林CO2吸収認証量 5,000t-CO2/年 (H25~29年度の5ヶ年間の累計目標25,000t-CO2/年に対し、毎年度5,000t-CO2/年実施)						
	② 事業内容 (単位: 千円)						
	項目	実施方法	H26事業実績		H26 (当初)	H26 (決算)	H27 (当初)
	長野県の森林CO2吸収評価審査委員会の開催に要する経費	直接	里親企業等の支援により間伐が行われた森林のCO2吸収量を審査するとともに、制度の検討等を行う委員会の開催経費		417	388	433
			合計		417	388	433

事業コスト	区分(単位: 千円)		24年度	25年度	26年度	27年度
	予算額	前年度繰越				
		当初予算	480	415	417	433
		補正予算				
		合計(A)	480	415	417	433
	Aの財源	一般財源				
		県債				
		国庫支出金				
		その他	480	415	417	433
		決算額(B)	353	415	388	
	概算職員数(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	
	概算人件費	826	826	826	826	
	概算事業費(B(A)+C)	1,179	1,241	1,214	1,259	

成果目標の達成状況					
項目	H25末 (実績)	H26			H27 目標
		目標	成果	達成状況	
森林CO2吸収認証量 (t-CO2/年)	5,131t-CO2/年	5,000t-CO2/年	5,019t-CO2/年	達成	5,000t-CO2/年

目標に対する成果の状況	森林(もりの)里親企業等の支援により間伐を実施した森林における二酸化炭素吸収量を申請に基づき評価したところ、昨年度に引続き目標としている5,000t-CO2/年を上回る5,019t-CO2/年(目標の100.4%)を認証することができた。
-------------	---

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 森林(もりの)里親企業等の支援により整備された森林の地球温暖化防止への貢献について、引続き評価認証することで環境先進企業等による森林整備を推進します。 また、平成28年に長野県で開催される全国植樹祭を機に、間伐だけでなく植樹によるCO2吸収量についても評価を行える制度への拡充を検討します。
--------------------	---